

研究課題名	そう痒性皮膚疾患におけるグランザイムの機能解明
研究の意義・目的	皮膚そう痒症、水疱性類天疱瘡、乾癬、多形慢性痒疹、成人アトピー性皮膚炎などのそう痒性皮膚疾患は、まだその原因がはっきりとわかっておらず、そのため新しい治療法の開発が難しい状況です。本研究では、これらの皮膚疾患の皮膚細胞の中もしくは血液の中に、かゆみを引き起こす可能性があるタンパク質があるかどうかを調べ、また、そのタンパク質の存在とかゆみとの関係性を調べ、新たな治療方法につなげることを目的としています。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2030 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	1) 大阪公立大学医学部附属病院の皮膚科へ皮膚そう痒症、水疱性類天疱瘡、乾癬、多形慢性痒疹および成人アトピー性皮膚炎などのそう痒性皮膚疾患で受診された患者さんのうち、研究機関の長の実施許可日前までに皮膚生検を受けられた方 2) 皮膚生検時の年齢が 18 歳以上の方
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 ①患者基本情報：年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、喫煙歴、家族歴 ②血液検査結果：白血球数、白血球分画、CRP、肝酵素、腎機能、抗核抗体値、自己抗体抗体価 ③病理検査結果：HE染色、特殊染色、蛍光抗体法所見 ④皮膚組織：皮膚生検で診断に用いた後に保管されている皮膚組織
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学のみで行います。 【研究責任者】廣保翔
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータや皮膚組織は、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。 今回の研究は科学研究費助成事業（課題名：加齢性皮膚掻痒症におけるグランザイムの機能解明/研究代表者名：廣保葵）の研究費を受け実施します。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 担当者氏名：廣保翔 電話番号：06-6645-3826